

# 日刊 勤労千葉

86. 4. 23  
No. 2223

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

甘言・パテン・恫喝  
の下で問答無用の  
首切りを強行

## 「雇用」「国民の理解」…をダシに、 卑劣な恫喝・分断・屈従を強要

国鉄総裁・杉浦は、四月上旬、全職員に対し「皆さんの将来は、私がしっかりとお守りします」などとデマとペテンを書きつらねた手紙を郵送し、「分割・民営化」へ労使一体となつてつき進もう」と労働者の分断と取りこみを狙った策動を行っている。違法・不当な処分を乱発し、権利を奪い、十万人の労働者を国鉄から叩き出すと言つておいて、何が「将来を守る」だ、何が「信頼しろ」だ、われわれは、「分割・民営化」…十万人首切り阻止へ全国の職場生産点のおさえがたい怒りをさらに大きく結集し闘いぬこう。

### 国鉄労働者へのみ犠牲を押しつけて、何が「運命を共に」だ！

杉浦の手紙は、最初から最後までデマとペテンで満ち満ちている。そもそも冒頭から「皆さんと運命を共に」などとふざけきつたことを書いている。労働者を地獄に叩き落そうとしている張本人が、何が運命を共にだ。盗つと猛々しいにもほどがある。

デマの第一は、「国鉄は、危機的狀態に陥つて、民間会社であればすでに倒産した状態」「なんとかこの国鉄を再建し、二一世紀にむかつて明るい鉄道に再生したい。この気持は皆さんも全く同じのはず」などとぬけぬけ言っていることだ。

誰が一体、膨大な借金をつくりあげたのかは一切明らかにせず、その責任だけは労働者もとるべきという許しがたい論理をおしつけている。

それだけではない。何が「民間なら倒産」だ。国鉄は、今、資本家や政治家が狙っている一等地などの資産だけで百兆～二百兆円と言われている。当局の言う三七兆円の借金に対し資産百兆円なら民間では「優良企業」と言うのである。

### 10万人首切りを強行しておきながら、何が「本人の希望を」だ！

デマの第二は、「分割・民営化」は「国鉄の破壊ではない」などと言っていることである。六分割し、ローカル線を切り棄て、資産を大資本にただ同然ではらい下げる―ことが破壊でなくて何だ。

第三は、こうした「赤字」だ「再建」だ「破壊ではない」などのデマのうえで、今や「鉄道事業以外に職員の雇用の場を求めなければならぬ事態にたち至っている」と、首切りは当然と居直つたうえで「一人として路頭に迷わないよう懸命の努力をしてまいりました」と恩着せがましく言いつたてていることである。

しかも、雇用確保にあたっては「本人の希望、気持ちを十分受けとめたい」と言うに至っては何か言わんやである。

誰が、いつ、国鉄外に職を求めたのだ。先のアンケート調査結果は、九〇%近くが地元で働きたいと言うことであつたにもかかわらず広域配転をすすめているのは誰だ。

### 「雇用…」をペテンに、本性は革マル・鉄労を使つての「組合解体」

第四に、広域配転は「雇用のアンバランスを考へると避けて通れない道」と言っていることだ。広域配転は、三月段階で人が集まらず、九州・北海道以外にも対象地域を広げ、その目的がアンバラ解消ではなく、東京・千葉への要員送りこみ組織破壊が目的であることを自ら暴露しているのである。こう言うのを二枚舌と言うのだ。

### 「労使共同宣言」を踏み絵に、スト絶滅⇨奴隷化組合を目的

第五に、「雇用対策の完璧を期すために、国民の理解と支援が必要、そのためには自助努力を尽くさねばならないので、労使共同宣言を提起した」等と大ペテンを言っていることだ。

五十万人署名に三千万人以上も署名してくれた国民の国鉄問題への理解をどう考えるんだ。雇用安定協約締結の前提として「労使共同宣言」に「国民の理解」をダシに組合を恫喝しているのだ。

まさに、全てデマとペテンだ。何が「将来を守る」だ、要するに「労使一体となつて合理化を推進しよう、国鉄（政府・資本・当局）のために積極的に国鉄を出て行こう」と言っているのだ。こんなことを誰が承認できるか。怒りを燃えあがらせ、「分割・民営化」阻止へさらに猛然と決起しよう。

国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！

# 「近頃の手紙の味」 「人斬り」 「盗人」 「猛々しい」

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！